

ケムトレイル症候群——地球規模の大疫病

GeoengineeringWatch.org (orig. TheHealthCoach1.com)

December 30, 2013

この惑星的な惨禍に自分がさらされていることを知っている人々にとって、今こそ、自分の日々の健康状態と、頭上に規則的に撒かれるケムトレイルの間の影響関係/強さについて、深い理解をもつべき時である。

ここに示すのは、ケムトレイル、その降下物、およびより広い気象操作アジェンダに関する多くの疑問や懸念に答える、すぐれた、インターネットに基づく資料である。

次にあげる多数の事例的・臨床的観察事実は、さまざまな職業的医療家、開業医、自宅所有者や主婦、男女の実業家、農場経営者、気象学者などの集めた結果である。ケムトレイルはこの惑星に住むすべての人々に影響を与えているから、彼らの多くが調査票を作ったり取材したりしたものは、ケムトレイルが必然的に生み出す、最も普通に見られる健康への悪影響である。結果として言えることは、いま世界は、それが人間生活に及ぼす深刻で有害な効果を明瞭に例証する、ますます増大する事例的証拠をもつということである。



空が毒されれば我々は毒を呼吸する。健康を維持するのに、清浄な空気ほど重要なものはない。



次にあげるのは、ケムトレイル散布に結び付けられる徴候のかなり包括的なリストである。それぞれの徴候は、それが起こった時期と、彼らの自宅や仕事先の上空にケムトレイルが撒かれ始めた時期が一致する、さまざまの人々によって確認されたものだった。このリストは最も多い症例から順に並んでいる。

- ・頭痛 (Headache)
- ・頭のもやもや (Brain fog)
- ・疲労感 (Fatigue)
- ・気力減退 (Low energy)
- ・免疫力低下 (Compromised immunity)
- ・方向喪失感 (Disorientation)
- ・注意・集中の困難 (Difficulty paying attention and concentrating)
- ・静脈洞炎、副鼻腔炎 (Sinusitis)
- ・皮膚の不快、むず痒さ (Skin discomfort/irritation)
- ・関節痛 (Joint pain)
- ・筋肉痛 (Muscle pain)
- ・喘息、呼吸困難 (Asthmatic (Breathing difficulties))
- ・立ちくらみ (Dizziness)
- ・不眠 (Insomnia)
- ・物忘れ (Memory loss)
- ・眼の故障、かすみ目、焦点不能など (Eye problems (blurred or fuzzy vision))
- ・むかつき (Nausea)
- ・肝臓障害 (Liver problems)
- ・胆嚢機能障害 (Gallbladder dysfunction)

- ・耳鳴り、散布後の遠い耳鳴り、または高い音 (Tinnitus (distant ringing in ears or high sound after spraying))
- ・首の痛み (Neck pain)
- ・喉のいがいが (Scratchy throat)
- ・アレルギー症候 (Allergy symptoms)
- ・季節外れの花粉症 (Hay fever out of season)
- ・インフルエンザのような症候 (Flu-like symptoms)
- ・風邪引き易さ (Susceptibility to colds)
- ・全体的無力 (General weakness)
- ・不安 (Anxiety)
- ・ふわっとした頭、または失神 (Lightheaded or faint)
- ・うつ症状 (Depression)
- ・咳 (Coughing)
- ・くしゃみ (Sneezing)
- ・息切れ (Shortness of breath)
- ・病的めまい (Vertigo)
- ・怒り/癩癩/フラストレーション (Anger/Rage/Frustration issues)
- ・モルジェロンズ病 (*MORGELLONS* disease)

これらの症状の一つひとつは、ケムトレイルが生活の事実となった世界中の地域で、恒常的に起こっているものである。したがって、まず自分に尋ねてみるべきことは、この“ケムトレイル隠蔽”が自分の頭上でどの程度まで起こっているかである。次のエッセイはこれを決定するのに役立つかもしれない。

CHEMTRAILS: The Biggest Coverup of All Time (ケムトレイル : 史上最大の隠蔽)



「ケムトレイル症候群」はやっと代替医療の領域で認められている。

上記のよくある症候のリストは、ケムトレイル散布と症候の現れのパターンを認めている、多くの反ケムトレイル共同体によって、長年にわたって報告されてきたものである。これについては次の点が大きく強調されている——ケムトレイルが上空に現れることが多ければ多いほど、これらの症状は悪くなる。同様に、ケムトレイルが長く滞留するほど、これら同じ症候の経験は長引く。

こうしたケムトレイル症候のいくつかが一人の個人によって経験されるときには、**ケムトレイル症候群**を経験している可能性をさぐってみる方がよい。現在のところ、この症候群が起こっていると言われる特定の境界や基準はない。多様なケムトレイルの公式化があまりに多く、未知であることが多いので、この症候群を構成するのに存在しなければならない、明確な化学汚染のセットを設けることはできない。したがってアメリカ連邦政府の十分な協力を得ないかぎり、我々は大量の事例的証拠に基づいた、推測的な方法を取るしかないことになる。

このリストの最後の症状であるモルジェロンズ病（2013/6/26「ケムトレイル：あまり知られていない恐るべき事実」の写真参照）は症状ではない。それはむしろ通常何年もかかって、その最も深刻な形で現れる全開した病気の過程である。実は、モルジェロンズ病の研究と治療だけを取り扱っているウェブサイトがいくつかある。それらが非常に具体的に証明していることだが、ケムトレイルは、原因となるいくつかの化学的共同因子を最初に与え、結果として、このような異常ではかり知れない、多重感染シンドロームを発生させることである。

次にあげるのは「ビッグ4」として知られる、もう一つのリストで、あるサイトはこれを、次のような症状で大きな危険状態にある人々のために発表している（GlobalSkyWatch.com）

Symptoms Associated with Chemtrails

They are called "The Big 4". They are the 4 most common serious illnesses associated with chemtrails:

- **Aneurysms** - Components of chemtrails are believed to block arteries and weaken arterial walls leading to aneurysms and eventually to deadly strokes.
- **Strokes** - Nano-particle aluminum builds up in capillaries causing blockages eventually leading to aneurysms and strokes.
- **Heart Attacks** - Barium dramatically lowers potassium in mammals leading to heart fibrillations and heart attacks. In fact, barium is used in animal testing to artificially induce heart attacks.
- **Cancer** - Most of the components of chemtrails suppress the immune system. When the immune system is suppressed for extended periods, cancer grows and thrives.

ケムトレイルと結びついた症候

これらは「ビッグ4」と呼ばれている。これらはケムトレイルと結びついた4つの最もよく見られる深刻な病気である――

- ・ **動脈瘤**——ケムトレイルの成分は、動脈を詰まらせ、動脈壁を弱めて動脈瘤を起こさせ、最終的には死の発作へ導くと考えられている。
- ・ **発作**——ナノ粒子のアルミニウムは毛細血管に蓄積し、血栓を起こさせ、最後には動脈瘤と発作を起こさせる。
- ・ **心臓麻痺**——バリウムは劇的に哺乳動物のカリウムを低下させ、心臓の繊維性れん縮と心臓麻痺を起こさせる。実は、バリウムは動物実験で、人工的に心臓麻痺を起こさせるために用いられている。
- ・ **癌**——ケムトレイルの成分のほとんどは、免疫システムを抑圧する。免疫システムが長期にわたって抑圧されると、癌が成長し繁栄する。

ただ一つの最大の共同因子は、**バイオテレイン (Bioterrain)** の状態である。

地球惑星に住むほとんどすべての生き物は、今ではある程度、ケムトレイルの毒素と汚染物質にさらされているから、最もきれいなバイオテレインを持つ生き物が、ここに述べたような症状を発することが最も少ないことを指摘しておかなくてはならない。ではいったい“バイオテレイン”とは何か？

今 Bioterrain の科学的説明に入ることはやめて、人の身体は、きれいであるほど、病気を起こす微生物が、胃腸管（消化管）や他の場所に居つくことが少ない、とだけ言うておこう。「きれい」というのは、血液、リンパ液、組織、器官などのことである。言い換えると、我々のいろんな器官や組織に集中する、化学物質、毒素、汚染物質、不純物、毒物、殺虫剤、殺菌剤、除草剤、化学肥料、重金属、食品添加物、食品着色料、添加剤などが少ないほど、悪い虫が住みつく可能性が小さいのである。

しかし今現れてきている問題は、典型的な住環境が、かつてなかったほどに化学・放射能・電子の汚染に浸されていることである。増え続ける毒性の重荷は、健康なライフスタイルを維持していない人たちの解毒のやり方などでは、とうてい間に合わなくなっている。したがって、免疫システムが危険な状態になっていたり、消化管が劣化したり、肝臓/胆嚢が詰まっていたり、他の弱った器官系統をもつ人々は、意識的に治療の率先行動を取ることが必要である。こうした補正措置には、定期的に胆嚢フラッシュや肝臓クレンジを行うことから、肝臓パーズや結腸クレンジまでいろいろある。



ケムトレイルは、地球惑星の化学シチュー鍋に多大の貢献をしている。

ここに、雨や空気の動きによって地球へ降ってくる、ケムトレイル毒素や化学物質の絶えまない襲撃から生ずる本当の危険がある。与えられた地域のケムトレイル散布の頻度に応じて、住民の上に落ちてくるさまざまな化学カクテルは、解毒されねばならない。人間の身体はこうした化学物質を処理し、自分で取り除くようにできているが、それはそもそも解毒器官が正常に機能する場合に限る。

肝臓と消化器官、リンパ系と皮膚は、能率よく徹底的に日常の解毒処理を維持するのに、最も重要なものである。万一、これらの機能のどれかが標準以下になると、身体のどこかにアンバランスが現れる。これを長年ほっておけば、モルジェロンズや超毒性シンドロームのような深刻な疾患が発症する。だからこそ可能な限り、健康なライフスタイルと体調管理を続けることが必要なのである。

下に示すのは、ケムトレイルに見出される、いくつかの既知の化学物質のリストである。化学カクテルに含まれる基本的な内容物は、塩化バリウム、一酸化アルミ、合成ポリマー、バイオナノ粒子、エチレン・ディブロマイドなどである。ある独立したケムトレイル落下物の分析が、結論的に、多くのこれらの毒性化学物質を同定した――

一酸化アルミニウム粒子 (Aluminum Oxide Particles)

ヒ素 (Arsenic)

バチルスとかび (Bacilli and Molds)

バリウム塩 (Barium Salts)

チタン酸バリウム (Barium Titanates)

カドミウム (Cadmium)
カルシウム (Calcium)
クロミウム (Chromium)
乾燥させた人間の赤血球 (Desiccated Human Blood Cells)
エチレン・ディブロマイド (Ethylene Dibromide)
エンテロバクター・クロアシー (汚物腸内菌、Enterobacter Cloacae)
エンテロバクテリアシー (腸内細菌、Enterobacteriaceae)
人間の白血球-A (Human white Blood Cells, 実験室でDNAを切ったり繋いだりするのに用いられる制限酵素)
鉛 (Lead)
水銀 (Mercury)
メチル・アルミニウム (Methyl Aluminum)
かびの孢子 (Mold Spores)
マイコプラズマ (Mycoplasma)
ナノアルミニウム被膜のファイバーグラス (Nano-Aluminum-Coated Fiberglass)
3フッ化窒素 (Nitrogen Trifluoride)
ニッケル (Nickel)
ポリマー・ファイバー (Polymer Fibers)
緑膿菌 (Pseudomona Aeruginosa)
蛍光菌 (Pseudomona Florescens)
放射性セシウム (Radioactive Cesium)
放射性トリウム (Radioactive Thorium)
セレンウム (Selenium)
セラチア菌 (Serratia Marcescens)
尖ったチタン破片 (Sharp Titanium Shards)
銀 (Silver)
ストレプトマイシン (Streptomycin)
ストロンチウム (Strontium)
サブミクロン粒子 (生きた生物物質を含む、Sub-Micron Particles)
同定不能のバクテリア (Unidentified Bacteria)
ウラン (Uranium)
黄色い毒性菌 (Yellow Fungal Mycotoxins)

——StopSprayingCalifornia.comによるリスト

もちろん、この嫌な有害内容物リストから、最も論理的に出てくる疑問は「なぜこんなに沢山の既知の毒性物質がここに含まれているのだ？」ということである。

もっと特定のいえば、ケムトレイルに最も集中して存在すると言われるバリウム塩（塩化バリウム）とアルミニウム（一酸化アルミニウム）が圧倒的に多いのは、特に驚くべきことである。なぜだろうか？ それは、バリウムが免疫機能を低下させ/損なうことがよく知られているからである。一酸化アルミはまたそれ自体の問題を持っている——特に長期間にわたって、ある集中度をもってこれを吸い続けたときには。アルミニウムは、どんな形でも、身体がこれを解毒することは非常に難しい——特にそれが肺の中に居つた場合には。

対処と治療法、解毒療法とホーリスティック医療

絶えずケムトレイルにさらされる場合に起こる毒物過重に対処する、いろんな方法がある。多くの対処や治療法の概要を述べる代わりに、ここでは TheHealthCoach1.com から最も重要なリンクのリストを載せることにした。これらのコーチ・セッションのそれぞれは、身体を解毒し強化するときに考慮すべき治療の定石の本質にかかわるものである。そのすべてが、人間の身体を若返らせて、より効率よく解毒し、強化し、癒し、バランスを回復するという哲学を中心としている。

Chemtrails and Morgellons, fungus, polymer fibers, barium detoxification, disease and health

Kombucha Tea: A Panacea for many Ills (昆布茶：万能薬——市販されている最も強力な肝臓解毒作用をもつもの)

Beet Borcht: An Extremely Effective Liver Cleanser (ビートのボルシチ、非常に有効な肝臓クレンザー)

Self Message: A Powerful Detox and Healing Therapy (強力な解毒と癒し——特に危険な器官や組織のために)

What' s the Best Way to Cleanse the Lymphatic System? (リンパ系クレンジングの最上の方法)

#1 Cause of Disease Transmission: Lack of Proper Hygiene (病気をうつす第一の原因は正しい衛生の欠如——ケムトレイルにまみれた靴を家の中ではかないこと、手と顔を規則正しく洗うのは今では絶対必要)

Hyper-Toxicity Syndrome: The Human Body Has Become Polluted (超毒性シンドローム : 人体は汚染されている——地球惑星に住むすべての者のための重要なセッション)

Chronic Acidosis: A Precursor to Cancer (慢性酸血症 (アシドーシス) : 癌の前触れ——ここにはアシドーシスを避け、きれいなバイオテレンを取り戻す方法が示されている)

Morgellons: Plague of the 21st Century (モルジェロンズ : 21 世紀の悪疫——モルジェロンズ患者に限らず、理解すべきさまざまなことが書かれている)

Multi-Infection Syndrome: Scourge of the New Millennium (多重感染シンドローム : 新千年紀の業罰——さまざまな症候群、特にケムトレイル症候群を見つけ、対処するためのアドバイスが多く書かれている)

KEEP YOUR SHOES OUTSIDE

我々は今ケムトレイルに覆われた世界に住んでいるが、それにきちんと対応している人はわずかである。

上にあげた対策のための記事は、百年前には存在しなかった、さまざまな非常に深刻な保健と医療の問題を取り上げている。この“応用科学と高度テクノロジーの時代”によってもたらされた恐るべき変化のために、多くの人々は、健康維持の問題を解決するために、取るべき賢明な対処の必要を認めていない。ケムトレイルのもたらした健康維持のための新しい避けられない対処だけでも、数多くさまざまである。

このために一人ひとりが、自分の住空間の調査を行い、ケムトレイルの被害を少しでも軽減できるような方法を講ずべきである。特に呼吸器系統の病気を持つ人々に対しては、ケ

ムトレイルは大きな問題となる。肺がん、肺気腫、肺結核、クレスト症候群、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、喘息、慢性気管支炎、アレルギー性鼻炎、花粉症、季節アレルギー、急性/慢性副鼻腔炎、その他、呼吸器系統の症状をもつ人々は、必然的に“炭鉱のカナリヤ”の役目をすることになる。夜、寝ているうちにケムトレイルが撒かれたときには、これらの人々が、朝、誰よりも早くそれに気づくだろう。

この時点において、他にどんな方法で、我々の頭上で起こっているケムトレイル攻撃に建設的に対処できるだろうか？ 我々にコントロールできることから始めるより方法はなかろう。自分の健康状態を強化すること、注意してクリーンな生活様式を維持すること、可能な限り関連する自己ケアの方法を取ること、よい心理的/感情的な状態を保つことである。我々の健康悪化とケムトレイル活動を関連づけることは、避けられる状況を避けることにつながる。（明らかにケムトレイルのあった夜の、霧の立ち込めた朝にマラソンなどはしない方がよい——低気圧は、すべてのケムトレイル症候群を悪化させることが知られている。）

結論



確かにこれは聞いてうれしいメッセージではない。にもかかわらず、これは今起こっていることとして、我々のすべてが知っておかなくてはならない。ケムトレイル症候群は、何にも増して対処しなければならない“ニューエイジ病”である。現在その知識をもっている人々は、家族や友人に、適当な時期に知らせてあげなければならない。

特に病気を扱う過程において、我々のような医療プロにとっては、この知識が容易く役に

立つ。ケムトレイルとさまざまな症候群の間の相関関係が、否定できないほど明らかになったときには、既成の医療体制も、その存在と人間の健康への悪影響を認めざるを得なくなるだろう。それはあらゆる人々にとって一歩前進となる。

皆様の健康を祈りつつ

The Health Coach